

**幸雲南です!三高気圧!**  
 台風12号の北上を阻止



テーマ

ひかれ 三刀屋高校学園祭 9/2(金)~4(日)  
**輝**~それぞれの勝利を掴むために~



る時間をともに過ごした三日間



グリコーゲン全開

**体育祭**

9/4(日)

台風12号の接近により体育祭は予定を変更し、開会式直後に応援合戦を行い、最初の競技も本来はフィナーレを飾るはずだった総合力レーとなった。結果的には台風の影響を全く受けることなく、三高生の躍動が輝(ひかる)一日となった。



MITOYA

島根三刀屋  
 県立高校

**蒼雲**

学校だより  
 第111号

【発行所】  
 三刀屋高等学校  
 〒690-2404  
 雲南市三刀屋町  
 三刀屋912-2  
 TEL: 0854-45-2721  
 FAX: 0854-45-5630

【印刷所】  
 有限会社木次印刷  
 〒699-1312  
 雲南市木次町山方  
 630-5  
 TEL: 0854-42-8133  
 FAX: 0854-42-8155

**人々人々人々人々人々人々...**

保護者・ご家族の皆様  
 卒業生・地域の皆様



ご声援ありがとうございました

人、人、人、人、人…人の多さに驚かされるテント席。テント席以外にも人が溢れ、保護者、卒業生、地域の皆様からの熱い!厚い!応援に感謝!感謝!





# 文化祭

①9/2(金)三刀屋文化体育館アスナル  
②9/3(土)三刀屋高校



吹奏楽

オープニングセレモニーでは、生徒会執行部がバトンをつなぎながら三高祭の準備風景を紹介していく「三高祭メイキングDVD」が会場のスクリーンに映し出され、そのバトンを最後に受け取る形で、生徒会長小林さん(3年)が会場に現れると、場内は大きな歓声に包まれた↓

## 祭りがで誇らひげな

## よさこい りんねてんりょう 『TEAM輪音天咲』

三高生も7名参加! プラス3年生有志



演劇

↑『笛男〜フェオトコ〜』脚本: 亀尾佳宏



箏曲



# 和のコラボ

茶道 華道 箏曲

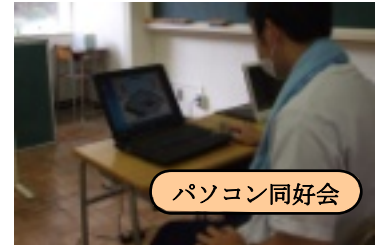
↓ゼンジー石橋と愉快的な仲間たちが「YMCA」を熱唱



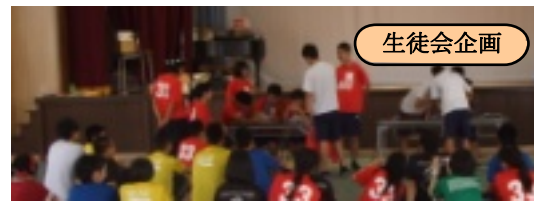
自然科学



1年合唱



パソコン同好会



生徒会企画

↑早食い・カラオケ・ビンゴ大会



家庭クラブ

### 放送

放送部発表のDVD「おとめ男子急増中! 三高男子の実態に迫る」では、若手男性教員の「きゅんきゅんくる言葉」トークに、多くの生徒が興味津々に聞き入った。



出雲養護学校雲南分教室の皆さんの作品紹介コーナー



学園祭を前にPTA環境美化ボランティア活動も(8/21)



ありがとうございました  
ございました  
PTA模擬店





例年以上に力作ぞろいのデコレーション



2年展示の教室前の廊下は、入場待ちで長蛇の列



作品展

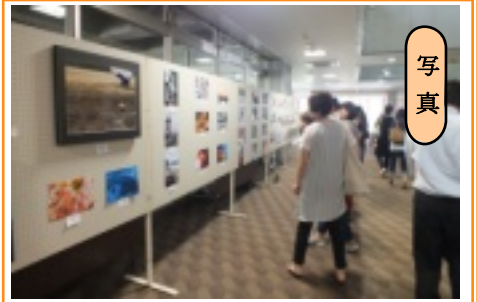
(図書委員会の展示は5頁参照)



華道



書道



写真



美術

(転倒までの秒読み態勢)  
三高祭！二枚目編集長が選んだ渾身の一枚！



▼写真解説(学年別リレー)  
1年生の誠に大きな一歩が、出雲国の南の大地(雲南市)に刻まれようとしている。  
坂の上の雲のように、すぐそこ手が届きそうで届かぬ、それでも青いバトンを繋ぐと懸命に最後の一步を刻もうとする姿は、この直後にふりかかるであろう受難の瞬間を恐れもせず立ち向かう三高生の挑戦の姿を映し出した。三高新時代の道を拓こうとする懸命なヒロインの「君の名は？」…匿名希望らしい。



3年パビリオンも順番待ち



日焼けで腹黒くなった3人衆



癒しと元気をもらいました



作戦会議

執行部の無理難題要求に応える苦悶の周藤教諭(写真左)は学園祭のビジュアル総合プロデューサー(お助けマン)



観客席最前列には特別養護老人ホーム梅里苑の皆さんを招待

生徒会執行部は

誰の格言だったか、「日陰もいい」日向もいい」：裏方でも表舞台でも「輝(ひかり)」ながら三高祭を演出してくれた生徒会執行部の皆さん、お疲れ様でした。





保護者の歓喜にも感謝!

応援し歓喜してくれる人がいることにも感謝したい。

### 男子 インターハイ予選の雪辱 山口〈徳山高〉に逆転勝ち

<男子1回戦>

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	計
山口	0	0	2	1	0	0	0	3
島根	0	0	1	0	3	1	×	5

<男子決勝戦>

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	計
島根	0	0	0	0	0	0	0	0
広島	2	0	1	1	2	1	×	7

### 女子 強豪広島に善戦

<女子1回戦>

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	計
島根	0	0	0	0	0	0	0	0
広島	2	0	0	1	0	0	×	3

※少女女子島根は三刀屋高校中心の選抜チーム



ソフトボール

国体中国ブロック予選

(8/20~21、新見市民運動公園)

第71回国民体育大会ソフトボール競技の中国ブロック大会少年の部に出場した島根が、初戦で山口に逆転勝ちし、決勝戦では広島に敗れたものの、



## 出場と勝ちへのこだわり

水泳

県高校水泳新人戦

8/21

骨折を推して力泳!  
吉川さん(2年)

中国新人大会出場へ

社会体育で水泳競技を続ける吉川航輝さんが、県新人戦男子二百m平泳ぎで3位入賞し、来月の中国新人大会への出場権を獲得した。  
6月の県総体では同種目2位だったことを考えると、今大会では優勝も期待されたが、

実は指を骨折したままでの強行出場で、百m平泳ぎは県総体3位から5位へと後退する結果に終わった。  
男子平泳ぎは県総体当時から現2年生、1年生が上位争いを展開しており、今後もうイバルとの熾烈なトップ争いが予想される。まずはケガを直し、万全の体調で次の大会に臨んでもらいたい。



野球

出雲地区リーグ戦

(8/20~21)

リーグ戦

三刀屋0・⑤大東

三刀屋5・⑫平田

(8回コールド)

▼3位トーナメント戦

三刀屋⑨・0出雲工業

三刀屋⑭・6飯南



久々に2位と健闘した。三刀屋の単独チームで臨んだ島根に対し、山口も徳山高の単独チーム。県総体後のインターハイ出場権をかけた代表決定戦で、三刀屋は山口県代表の徳山高校に最終回逆転を許して涙を吞んでおり、今大会この一戦にかける思いは並々ならぬものがあつた。執念の逆転勝利を賞賛したい。



一方、少女女子の島根選抜には本校から7名が入り、強豪広島に初戦で敗れたが、今年のインターハイベスト4の鈴峯女子高校を含めた選抜チーム相手に、永見日奈子さん(3年、写真)が好投。「0対3は大善戦(本校長岡監督談)」と言える。2年生中心で臨んだ大会で、新チームにとっても大きな自信となった。

高雲南 三雲南 三雲南 三雲南

如己愛人

勝利への  
こだわりと感謝

オリンピック4  
連覇が期待された  
女子レスリングの  
吉田沙保里選手が決勝で敗れた。ある解説者は、「勝って当たり前と言われる選手でも、勝つことは本当に難しいんです」とつぶやいた▼高校スポーツ界にも各種競技で伝統校・強豪校と呼ばれ、勝つて当たり前と見られる学校があるが、生徒が次々と変わる中で、常勝は当然の事では決してない

本校では男女のソフトボール部への期待が高く、部員も県大会での優勝を当然の目標とし、周囲も優勝を当たり前のように求める。そして期待に応える結果が多いが、優勝や健闘はその都度賞賛されるべきものだ▼先月の国体中国ブロック予選に出場した男子ソフトボール部員は、インターハイ出場直前で涙を吞んだ分だけ口惜しさの思いが強く、3年生全員も練習を続け、勝利へのこだわりをもって臨んだ試合だった▼2年前のコラム欄に紹介した言葉を再掲したい。某競技で某校を県内の強豪チームに育て上げた元監督の言葉だ。「勝ちにこだわり。勝てば、周囲への感謝の気持ちより大きく湧き出るものだ。そんな体験を味わわせてやりたいからこそ、私は勝ちにこだわった」▼人それぞれ目標も違い、頂点に立たなければ感謝の念が湧かないというものでは決してないが、より大きな歓喜に宿る、より大きな感謝の心が人を優しくし、それが人としての逞しさにつながるべくに違いない。五輪メダリストのように▼本校には近隣中学校にない部活動も多く、高校入学時から新たな競技を始める選手が多い。勝ちへのこだわりを持って練習に励み、3年次には歓喜と感謝に包まれる勝利を手にももらいたい。3年生が引退したそれぞれの新チームに期待する。

# 三高新時代への胎動

発表の秋  
研修の秋

## 2年生は…

10月10日(月)  
～13日(金)

自己表現の秋  
交流の秋 etc.

### YOUは何しに東京へ? (東京研修の意義)



※ 島根県東部の全市町と接する雲南市。ここは現代出雲国の中心!!

# 地域とともに

## 第25回



### 地域を見つめ地域との繋がりを深める

# 秋

三刀屋高校学園祭では 図書委員会展示

## たたら製鉄の歴史を紹介



### ふいご 天秤 鞆を段ボールで再現!

春に「出雲國たたら風土記」鉄づくり千年が生んだ物語が日本遺産に認定されたことを記念し、図書委員会は文化祭でたたら歴史を紹介する展示を行った。アニメ『もののけ姫』にも登場する天秤鞆(てんびんふいご)をダンボールで作成するなど、分かりやすく興味深い展示となった。



モデルの熊さんが足で左右交互に踏んでいる。



# 祝

「出雲國たたら風土記」鉄づくり千年が生んだ物語」日本遺産認定(4月)  
錦織良成監督映画「たたら侍」モントリオール映画祭最優秀芸術貢献賞(9月)

度の高い鉄塊「玉鋼」を作る。炉の火を高温状態にするためには送風が欠かせない。水鉄砲と同じ理論で手押しで風を送る装置に対し、江戸時代中期に発明されたのが、写真の人形のように天秤(シーソー)状の板を足で交互に踏んで炉に風を送る天秤鞆だ。

### おまけ 鉄風鈴&銅鐸風鈴

来月は、39個の銅鐸が出した加茂岩倉遺跡発見から20年。今春の「出雲國たたら風土記」日本遺産認定と合わせた記念企画として、銅鐸風鈴と鉄箸風鈴を文化祭両日に展示しました。

## 1年生は… 10月5日(水)～7日(金)

### 1年生が3日間の職業所インターンシップへ 10月は「地域産業研究」実習

#### 小中学校の職場体験との違いは?

小学校から高校・大学等まで、すべての学校でキャリア教育が必修とされる今、小中学校でも職場体験学習は珍しくありません。雲南市では毎年10月に「『夢』発見ウィーク」を設定し、今年も市内7中学校の3年生全員が同一日程で職場体験学習を実施します。

そうした小中学校時代の職場体験とは異なり、三刀屋高校総合学科1年次の「地域産業研究」実習(事業所インターンシップ)では、単に働くことを経験するだけでなく、3日間の実習を通じて地域の産業や社会が抱える課題を探ることとしています。期間中は、事業所の皆様へのインタビューも交えて「地域産業研究」を深めたいと思います。ご協力をお願いいたします。

社会には、答えのない課題・問題が山積んでいます。地方も、人口が集中する首都圏もそれぞれの課題を抱えています。全国一律の政策から、地域独自の戦略への転換が求められています。「地域課題」に目を向けて、それを解決していくためにどうすればよいかを考えることは、総合学科1年次の授業「産業社会と人間」や2年次以降の「課題研究」でも取り入

れています。ただ、「地域課題」を考える際、地元地域だけに目を向けて解決の糸口が見つかるとはかぎりません。「地域課題」を考えることは、日本や世界の課題を考えることに通じているという視点も忘れてはならないでしょう。「ローカル」な視点と「グローバル」な視点とは、どこかでつながっています。そのような両極端と思われる視点から物事をとらえて

たり、課題テーマについて考えていくなど、多面的に物事をとらえることが、高校を卒業してからも求められます。3泊4日の東京研修では、大学・研究機関・諸官庁を含め、自主研修先で多くの皆様から諸課題や取り組み状況をお聞きすることになっています。様々な視点から物事を見て考えることの大切さを実感してもらいたいと思います。

三刀屋高校総合学科でのキャリア教育は10年間の試行錯誤を重ねつつ、実際に生活する地域・現場との関係を生徒に意識させるプログラムを構築・展開してきました。昨年度からは目指す生徒像に「社会に役立つ」とする意欲を持つ生徒を加え、地域貢献に一層意欲的な生徒の育成を目指しています。



日	曜	学校行事等	部活等
1	土	中間試験最終日 「図書館がつなぐ学びの輪」	野球
2	日		野球
3	月		
4	火		
5	水	1年「地域産業研究」実習1日目 (事業所インターンシップ)	<b>10月</b>
6	木	1年「地域産業研究」実習2日目 S.C	
7	金	1年「地域産業研究」実習最終日 3年全統M模試 第2回英検1次	
8	土		
9	日	雲南会総会	
10	月	2年研修旅行1日目	
11	火	2年研修旅行2日目	
12	水	2年研修旅行3日目	
13	木	2年研修旅行最終日 アカデミックインターンシップI (1年広島大学訪問)	
14	金	2年代休 3年進駿記述模試	
15	土	教育フェスタ 3年進駿記述模試	
16	日		
17	月	第2回家庭学習時間調査 (全学年～23日)	
18	火		
19	水	6限授業	
20	木		
21	金	校内球技大会 3年小論模試	
22	土	3年全統記述模試	野球 ソフトボール
23	日		野球 ソフトボール
24	月	下校パトロール～11/4 S.C	
25	火	生徒総会	
26	水		
27	木		書道
28	金	総合学科全国大会 初日は本校も会場(研究授業)	書道 野球 演劇 ソフトテニス サッカー
29	土	3年大学別クラブ模試	書道 野球 演劇 箏曲 ソフトテニス サッカー
30	日		書道 野球 演劇 柔道 ソフトテニス サッカー
31	月		

▼地域医療の事についてあまり考えたことがなかったけれど、今日のお話を聞いて興味がわきました。また、訪問看護の場でも助産師が活躍できることを知り、将来は大きい病院だけでなく、地元に貢献するために雲南でも働いてみたいなど思いました。

▼これからは医療、介護、地域の支えが一体となって、病院だけでなく暮らしの場で「治し支える医療」が必要とのことでした。看護師と言っても、たくさんの方向性がある、皆さんの役割があることが分かりました。

夏季休業中は、上級学校のオープンキャンパスや医療機関での体験学習等、キャリア意識を高める場に本校生も多数参加しました。ここでは、昨年三刀屋にオープンした訪問看護ステーション「コミケア」から看護師の歌田ちひろさん、作業療法士の藤井寛幸さんをお迎えしての医療ガイダンスに参加した16名の生徒の感想の一部を紹介いたします。

**3年生対象医療ガイダンス**

(8/10、本校小講義室)

**お知らせ(ご案内します)**

**1 中学生保護者対象 三刀屋高校説明会 9/27**

※オープンキャンパスとは別に9月、10月、12月に毎月1回開催します(11月は第2回オープンキャンパス)。

日時	9月27日(火) 18:30～20:00
会場	三刀屋高校総合学科棟3階 大講義室
対象	近隣中学校の3年生と保護者
内容	学校説明・質疑応答・個別懇談会 (希望あれば寮の説明も)

※中学校を通じてご案内いたします。  
台風接近等により中止する場合は、三刀屋高校ホームページでお知らせします。

**2 「図書館がつなぐ学びの輪」10/1**

今年も島根県立大学短期大学部(松江キャンパス)から岩田英作教授と本校卒業生が来校し、「おはなしレストラン(絵本の読み聞かせ)」について紹介していただきます。

絵本が子どもだけでなく大人にとっても魅力ある教材であることを知るとともに、卒業生からは大学や進路に関する助言も聞いて、キャリア意識を高めることを目的にしています。

日時	10月1日(土) 14:30～17:00 ※本校は中間試験最終日
会場	三刀屋高校図書館
対象	本校生徒および保護者 雲南市内の小中学校と公立図書館にもご案内します。

**3 今年もPTAキャンパスツアー 11/7**

今年で3回を迎えたPTAキャンパスツアーは大学の視察を通じ、進路目標決定の参考にするとともに、日常の学習のモチベーションを高めること等を目的に実施します。

日時	11月7日(月) ※本校は代休日
対象	保護者・生徒希望者(先着順25名まで) ※正式なご案内は別途保護者宛て文書で行います。
訪問先	岡山大学、岡山理科大学(予定)
交通手段	貸切中型バス
参加費	一人1,000円。昼食代は自己負担。

### 宍道駅～出雲横田駅間 直線距離30.5kmが鉄路は52.3km



## 木次線今昔物語 第4回 「オロチの尾の如く曲がりくねったルート」

元来、鉄道は大量輸送と速さを売りに日本中にネットワークを広げていったが、本シリーズ第2回でも触れたように、勾配のきつい木次線は高速化の時代の波に乗り遅れてしまった▼木次線は北の宍道駅から南下して南宍道駅を過ぎると、早くも急勾配の難所を迎える。建設当時は幾つかのルート案があったようで、小生が祖父から聞いた話では、東寄りの宍道町上待菅原地区から加茂町砂子原までは大東町幡屋へ抜ける案もあったという(と言うよりは、箆上鉄道創設者の糸原武太郎氏に陳情したというのが実態だろう)▼松江市宍道町から雲南市加茂町に入ると、木次線は比較的平坦なルートが続く、加茂中・幡屋・出雲大東・南大東・木次の各駅へと至る。加茂中駅、木次駅間は直線距離にして6km未満、自動車ならば10分ほどだが、上の図の通り、加茂中駅から木次駅に至る鉄道ルートは、距離的にかなりの大回りとなっている。

ルート建設であれば大東を経由するとは無かったが、シリーズ第1回でも紹介した通り、雲南・奥出雲地方のたたら製鉄が斜陽となった大正時代に、たたらに代わる産業育成を期待しつつ誕生したのが木次線(当初は民営箆上鉄道)だった。地場産業育成のために、近世の在郷町から発展した旧町村中心部を経由しない選択はあり得なかった▼河川沿いを走る限りは勾配はさほどきつくないが、木次駅から久野川沿いを下久野駅まで進むと、その先は上図で分かるように、短い距離でほぼ90度コースを変えて急勾配の下久野トンネルを迎える。亀嵩駅から出雲横田駅に向かう間も同様だ▼木次線がオロチの尾の如くのルートに百年間変化がなかったのに対し、道路事情とモータリゼーションは格段に進化した。前回提案したように、車と列車がコラボする観光対策で木次線の収益改善を図るのが現実的ではないだろうか。

写真部が文化祭で行った木次線関連写真展示についても紹介して頂きました。↓

木次線開業100周年記念特設HP開設  
<http://kisuki-line.com/evo/>



10月8日 9:30~14:00  
J R 木次駅

木次線開業100周年  
記念式典・イベント

箏曲部が出演します

ステージイベント第2部の13:20頃から(予定)  
荒天の場合には、箏曲部の演奏を中止させていただく場合があります。



雲南警察署員お二人より講話

9/13  
全校生徒対象

若者が利用される！  
特殊詐欺の受け子・出し子  
一度加担すると逃げられない！

防犯および交通安全講話

「薬に稼げるバイト」  
の誘いは絶対危険！

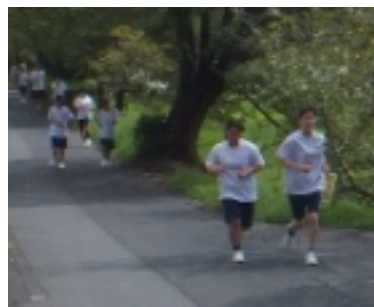
8月末までの今年の島根県内  
特殊詐欺被害額 約1億3千万円

講話の前半は、高校生を含む若者世代が特殊詐欺の受け子(現金受け取り役)や出し子(銀行のATMからの現金引き下ろし役)に利用されている実態がDVDドラマで紹介され、友だちや先輩・後輩

の関係を利用して「薬に稼げるアルバイトがあるゾ」との誘いに乗り、一度犯罪に加担すると逃げられなくなると注意が促された。  
特殊詐欺と同様に、被害者にならないように、そして加害者にならないための後半の交通安全講話では、自転車の加害事故の事例がいくつか紹介され、一億円近い損害賠償が加害者である小学生の保護者に課せられた判例も紹介された。昨年の道路交通法改正で自転車のルール違反に対する罰則も強化されている。子どもも大人も注意したい。

三高ロード走

学園祭後から今年も体育の授業でロード走がはじまった。学校を出発して桜並木が続く三刀屋川兩岸の河川敷公園を回って帰る約3.2kmの距離に全学年が挑んでいる(5回)。



読後記

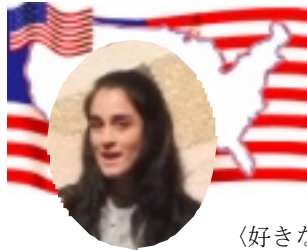
今号は9月上旬までの内容で編集しております。3連休の先週末から部活動の秋の各種大会が本番を迎えましたが、結果報告は次回に回させていただきます▼HPには随時結果をアップしますのでご覧ください。現在、毎月2万回を超えるアクセスをいただいております。秋は中学生の閲覧も多くなり、年内に月3万回到達が期待されます。



新ALTはピッカピッカの社会人一年生

WELCOME オフィリア先生

マイアさん(隠岐島前高校へ異動)からバトンタッチ



(出身地) San Francisco Bay Area
(出身大学) Nebraska Wesleyan University
(専攻) Musical Theatre
(趣味) Singing Dancing Hiking
(好きな日本食) Ramen Udon Sushi

第9回島根県「高校生の主張」英語スピーチコンテスト

ESS (English Speaking Society)



白名さん(2年)



島根県高等学校英語教育研究会が主催する標記コンテストが9月7日に浜田高校で開催され、県内7校から12名が参加した。このうち本校ESS部の白名真子さんが堂々の2位入賞を果たし、11月26日(土)に広島で行われる中国地区英語スピーチコンテストへの出場権を獲得した。

11月中国大会への出場権(県内2名枠)獲得

白名さん受賞談
マイアさんと一緒に準備を進め、オフィリアさんと田中先生の指導を受けて大会に臨みました。
本番ではとても緊張しましたが、楽しんで笑顔で話を聞いた時、最初は聞き間違いだと思い、本当だとわかった時にも実感がわきませんでした。でも家に帰ってから初めて喜びを感じることができました。
中国大会出場という貴重な機会を楽しみ、精一杯がんばりたいと思います。

さんこう 三高92年物語

第28回 今回は旧校歌 (前号の現校歌紹介に続き)



旧校歌作曲者 片山頴太郎氏

一 三刀屋の川の水清く 夜昼流れやまぬごと 疲れず倦まず励ままし 我が雲南の健男児
二 城山松のすくすくと 雪を嵐を凌ぐごと 鍛へて強き身はここに 我が雲南の健男児
三 昔尊命の御聖道や 正しく強く世に踏みて 此の日本の運命を いでや担はん健男児

昭和34年に現校歌に代わるまで歌い継がれた旧校歌(雲南の健男児)の作曲者が、写真の片山頴太郎(かたやまえいたろう)氏だ。昭和3年9月19日校歌制定時に東京音楽学校(現東京芸術大学)の教授だったこと以外は、本校の『50年史』は詳細不明としたが、実は本校現職員の片山教諭(理科)の父方の祖父にあたる。戦前戦後、全国の小学校から大学まで、数多くの校歌も手掛けた音楽家だ。▼作曲の謝礼として音楽学校に77円が支払われたと『50年史』は伝える。昭和元年(1926年)頃の白米10kg

が3円20銭、現在の米10kgの小売値を3500円で換算すると、謝礼は現在の8万5千円程度か。東京の芸大の先生から「日本一小さい(旧制)中学校」への贈り物と言えり良心的お値段ではなかっただろうかと▼片山頴太郎氏は明治27年(1894年)大阪府に生れ、大正8年に東京音楽学校に入学し、昭和4年からは同校の教授に迎えられる。作曲を担当した。昭和14年から18年の間はJOAの学歌も作曲している。昭和50年(1975年)没。
▼作詞者/高田保馬(たかたやすま) 1883年(1897年)佐賀県出身の経済学者、社会学者、文学博士、歌人、文化功労者。京都大学名誉教授、大阪大学名誉教授。旧制三刀屋中学校初代校長の山田善次と同郷で、佐賀県内の多くの学校の校歌も作詞した。

Speech script by Shirana Mako

一部抜粋

I think we shouldn't forget that English is a language, not a subject. It is a communication tool. It is especially important to be able to speak it, not only just to write. What is the point in learning a language if you cannot speak it? ...I know that we learn from our mistakes and can never improve English if you always try to be perfect and have fear of making mistakes. So we need to make speaking a habit. ...

I did not like English, however I decided to be a little more proactive by joining the ESS club and then the English camp called CHESS... I suggest to the students of English who do not enjoy it to approach it not just as a subject but as a language. I wish I could share my passion for English with more people.

〈日本語訳〉

英語は一教科ではなく言葉であることを忘れてはならない。コミュニケーションの道具なのだ。(英語の文字を)ただ書くだけではなく、話すことができることが特に大切だ。もし話せないとしたら、言語を学ぶことの意義は何だというのか? 私たちは失敗から学ぶこと、そしていつも完璧であろうとして失敗することを恐れていたら、英語を上達させることなど決してできない。だから、話すことを習慣にする必要があると思う。

私は英語が好きではなかった。しかしESS部に入部し、CHESS(高校生のためのイングリッシュキャンプ)に参加しても少し積極的になろうと決めた。英語が好きではない生徒の皆さんに、英語に教科としてだけでなく、一言語である意識して向き合っているかどうかと提案したい。私は英語に対するこの情熱を多くの人とわかちあえればよいと思う。

10月9日(日)の雲南会(同窓会)総会では旧校歌も高らかに!